

みずほCustomer Desk Report 2025/03/19 号(As of 2025/03/18)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	149.51 AUD/USD
TKY 9:00AM	149.39	1.0919	163.17	1.2985	0.6381
SYD-NY High	149.94	1.0955	164.18	1.3010	0.6391
SYD-NY Low	149.10	1.0893	163.00	1.2953	0.6344
NY 5:00 PM	149.30	1.0943	163.46	1.3003	0.6361
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	41,581.31	▲ 260.32	日本2年債	0.8100%	0.0000%
NASDAQ	17,504.12	▲ 304.54	日本10年債	1.5000%	▲0.0100%
S&P	5,614.66	▲ 60.46	米国2年債	4.0398%	▲0.0065%
日経平均	37,845.42	448.90	米国5年債	4.0726%	▲0.0176%
TOPIX	2,783.56	35.44	米国10年債	4.2831%	▲0.0145%
シゴ日経先物	37,650.00	▲ 150.00	独10年債	2.8150%	0.0130%
ロンドンFT	8,705.23	24.94	英10年債	4.6480%	0.0060%
DAX	23,380.70	226.13	豪10年債	4.4040%	▲0.0130%
ハンセン指数	24,740.57	595.00	USDJPY 1M Vol	10.09%	▲0.02%
上海総合	3,429.76	3.63	USDJPY 3M Vol	10.06%	
NY金	3,040.80	34.70	USDJPY 6M Vol	9.93%	0.01%
WTI	66.90	▲ 0.68	USDJPY 1M 25RR	▲1.27%	Yen Call Over
CRB指数	304.08	▲ 0.58	EURJPY 3M Vol	10.22%	0.07%
ドルインデックス	103.24	▲ 0.13	EURJPY 6M Vol	10.10%	0.05%

東京	東京時間のドル円は149.39レベルでオープン。明日の日銀会合を前にした投機筋のポジション調整や日本株の上昇が円売りのサポート材料となった。結局149.87まで上値を伸ばし、149.85レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、149.85レベルでオープン。150円の大台を控え上値も重く、方向感なく推移。結局149.74レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.0905レベルでオープン。独財政制限緩和案について下院の投票を控え、独金利と独株式指数の上昇を伴って1.0955まで上昇。その後は徐々に下院での可決が織り込まれる中、徐々に反落し、結局1.0917レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は、149.74レベルでオープン。朝方に発表された米2月住宅着工件数と建設許可件数が予想を上回り、発表後は149.94まで上昇する。しかし、その後は米主要株価3指数の軒並み軟調な展開が重しとなり、149.30付近までリスクオフの円買いが進む。午後米円買いの流れが続き、149.10まで値を下げる。その後は下げ渋り、149.40付近まで小幅反発し、149.30レベルでクロス。一方、NY市場のユーロドルは、1.0917レベルでオープン。1.0893まで値を下げる場面もあったが、その後ドイト下院が国防費増額に関する憲法改正案を可決した事が好感され、ユーロ買いが優勢となり、1.0930付近まで上昇。午後は米金利が低水準で推移する展開を横目に、1.0952まで上値を伸ばす。その後も高値圏の1.0950付近での推移が続き、1.0943レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

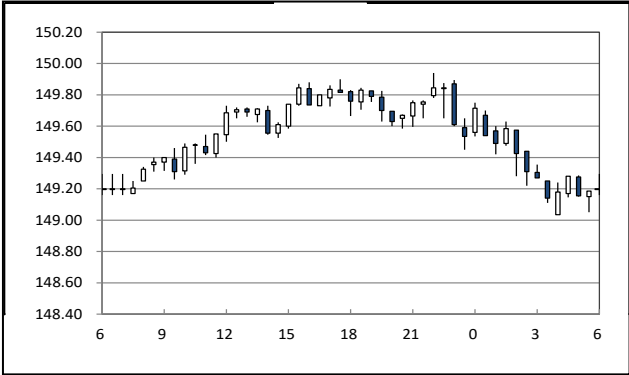
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月18日	19:00	独 ZEW景気期待指数/調査現状指数	3月 51.6/-87.6	48.3/-80.5
	19:00	欧 ZEW景気期待指数	3月 39.8	-
	21:30	米 住宅着工件数	2月 1501k	1385k
	21:30	米 住宅着工件数(前月比)	2月 11.2%	1.4%
	21:30	米 建設許可件数・速報	2月 1456k	1453k
	21:30	米 住宅建設許可(前月比)・速報	2月 -1.2%	-1.4%
	22:15	米 鉱工業生産(前月比)	2月 0.7%	0.2%

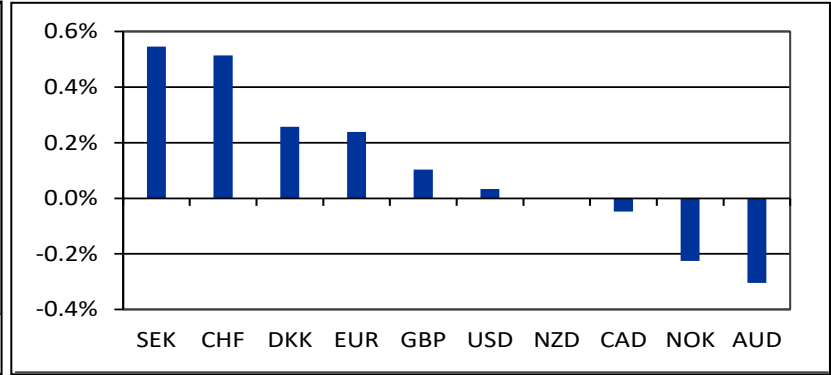
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月19日	08:50	日 貿易収支	2月 ¥688.3b	-¥2736.6b
		日 日銀 金融政策決定会合	19-Mar 0.50%	0.50%
	15:30	日 植田日銀総裁 記者会見	19-Mar -	-
	19:00	欧 CPI(前年比/前月比)・確報	2月 2.4%/0.5%	2.4%/0.5%
3月20日	03:00	米 FOMC政策金利(上限/下限)	19-Mar 4.50%/4.25%	4.50%/4.25%
	03:30	米 パウエルFRB議長 記者会見	19-Mar -	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	148.80-150.50	1.0900-1.0970	162.80-164.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円はじり高で推移するも、米株式の軟調な展開が重しとなり反落した。本日は荒い値動きを予想する。本日の注目は日銀の金融政策決定会合と米FOMCである。日米ともに政策金利の据え置きが予想されている。足許では米国のリセッション懸念が高まっており、世界的に景気後退していく過程においては、日銀は利上げの判断を慎重にせざるを得ない。こうした状況から植田日銀総裁はタカ派姿勢を示せず、早期利上げ観測後退による円売りが進むと予想。また、投機筋による円買いのポジションが相応に溜まっており、日銀のハト派スタンスが確認された場合のポジション解消には警戒したい。米FOMCにおいては、米トランプ政権の関税政策が米経済に与える全貌が見えてこない限り、利下げに舵を切る事は容易ではない。そのためパウエルFRB議長は従来から変わらず利下げに慎重なスタンスを示すと考える。また、ドットチャートが上方シフトされた場合のドル買いには注意したい。